

令和3年度学校法人白百合幼稚園学校評価

§1 白百合幼稚園教育目標

『 私たちは 神さまの子ども 兄弟姉妹です。

いのちを大切に ゆるしあえる人になりましょう。 』

§2 白百合幼稚園令和3年度学校自己評価

(1) はじめに

白百合幼稚園にとっては、令和3年度も新型コロナウイルス感染症との対峙が大きな課題となった。しかし、令和3年度は感染症対策の多くの部分が前年度を踏襲する形で対応することができたため、保護者の方にも冷静に対応していただくことができ、幼稚園が感染症対策に苦慮しなければならない場面は1年を通じて少なかった。

そこで、白百合幼稚園の令和3年度・学校評価は、「学校教育」を軸に書き進めていくこととする。令和3年度の白百合幼稚園・学校評価のキーワードは「新カリキュラム導入1年目」である。

※この『学校評価』を作成するにあたって主として参考にした資料は以下のものである。

- ① 令和3年度「保護者幼稚園教育アンケート」集計結果
- ② 令和3年度「学校評価・教員個別調査」集計結果
- ③ 令和4年3月25日実施の園内研修「令和3年度総括」討議結果

(2) 白百合幼稚園の新カリキュラム

白百合幼稚園のカリキュラムは大きく2本柱から構成されている。

① 1本目の柱：『教えること』

幼稚園で教えるべき事項を7つのカテゴリーに分け、そのカテゴリーごとに「いつ」「何を」教えるかを時系列に沿って明示している。

② 2本目の柱：『育てること』

白百合幼稚園の教育目標を達成するにあたり、白百合幼稚園が子どもたちに育てていきたい力を掲げ、それぞれについて、白百合幼稚園に入園したばかりの3歳児の状態と、白百合幼稚園を卒園するとき達成してほしい状態をことばで表し、子どもの成長をより客観的に観察できるように工夫している。

(3) 「新・カリキュラム」を導入して変わったこと

昨年度末に行った保護者を対象とした「幼稚園教育アンケート」の集計結果（別表参照）を見ると、「教職員は熱心に教育に取り組んでいると思いますか」の問いに対し99点の評価を下してくださっている。また、「教職員同士のチームワークは取れていると思いますか」の問いに対しても97点の評価が出ている。白百合幼稚園はカリキュラムに則って幼稚園が目指す教育目標達成に向け、教職員が一つになって教育活動を展開することを目指しているが、チーム教育の姿勢を保護者がしっかりと感じ取ってくださっていることが明らかになったと考えている。

一方、教職員自らの手応えだが、これについても「学校評価・教員個別調査」を見ると、教職員は自らがカリキュラムを作り上げたことによって、これまで以上に積極的に教育創りにコミットしようとする姿勢が生まれ、その手応えを感じていることが読み取れる。

(4) 今後の課題

カリキュラムは日常の教育活動の中で活用しながら時間をかけて熟成させていくことによって、はじめてその学校のカリキュラムとしての命が吹き込まれていく。従って白百合の教職員は「形ができたこと」で満足するのではなく、「これからこのカリキュラムをいかに進化させていくか」ということを常に意識し、このカリキュラムを育てていく気持ちを失ってはならない。

【別表】保護者対象令和3年度幼稚園教育アンケート集計結果

1	園目標をご存知ですか	94
2	幼稚園の教育は園目標と一致していると思いますか	95
3	幼稚園の教育は毎月の「保育案」に沿っていると思いますか	91
4	幼稚園教育を通して神様の愛を身近に感じていると思いますか	89
5	お子さまのモンテッソーリ教育の活動について十分だと思えますか	87
6	本園の教育活動全般に満足されていますか	93
7	教職員は熱心に教育に取り組んでいると思いますか	99
8	教職員同士のチームワークは取れていると思いますか	97
9	教職員は園児一人ひとりの性格や特性に配慮した指導を行っていますか	96
10	教職員は保護者からの相談や連絡事項に丁寧に応じていると思いますか	97
11	幼稚園で起きた事故・怪我などについて責任を持って対応していると思いますか	95
12	教職員の電話や来客などへの対応は適切だと思えますか	98
13	遊具・施設設備は子どもに適していると思いますか	87
14	安全指導・安全管理は適切だと思えますか	95
15	お子さまは幼稚園に楽しんで通っていますか	97
16	お子さまは幼稚園教育を通して確実に成長されていると思いますか	98
17	子ども同士の好ましい人間関係が構築されていると思いますか	95
18	懇談会・保育参観・面接は有効な時間になっていると思いますか	90
19	園だより・園長便り・ブログ・掲示板などの情報は十分だと思えますか	91
20	「こすもす」(預かりクラス)を利用したことがありますか	53
21	令和2年3月以降一貫して行ってきた「白百合幼稚園のコロナ対応」に対する評価をお聞かせください。	91

※ Q20の「預かり」に関する集計は「利用したことがない」という回答を0点として扱った。この集計法と、令和3年度の利用者数がコロナの関係で例年に比べ少なかったことが、この得点になって表れている。

§3 学校関係者評価委員会 報告

観 点	学校関係者評価委員会評価
園自己評価は適切になされているか	適切になされている。
今後取り組むべき課題は適正に設定されているか	適正に設定されている。
期待すること	保護者や教員の生の声を活かし、幼稚園の教育・運営の改善を進めてほしい。
その他	コロナ対策を講じつつも、幼稚園の教育を大切にすべきところは守り、“With コロナ”のありかたを考えてほしい。

2022年 5月25日

学校法人つくし野学園 学校関係者評価委員会